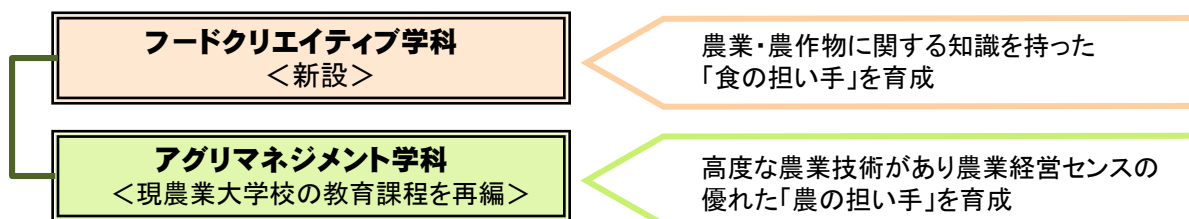


「なら食と農の魅力創造国際大学校」周辺の賑わいづくりへの支援

【担当省庁】農林水産省

奈良県における取組

農に強い「食」の担い手（シェフ）を育成する研修拠点として、奈良県農業大学校を改編し、「なら食と農の魅力創造国際大学校（通称NAFIC：ナフィック）」を平成28年4月に開校。



* 各学科とも 定員：20名/学年 修業期間：2年

◆ 「食」の実学教育を行う、全国初となるオーベルジュを学内に併設

※オーベルジュ（郊外や地方にある宿泊施設を備えたレストラン）



「オーベルジュ・ド・ぷれざんす 桜井」
運営【指定管理者(株)ひらまつ】

レストラン40席、
ステージキッチン付きバンケット42席
宿泊：スイート2室・ツイン7室



【関係市町村】桜井市

国にお願いすること

平成28年4月に開校した「なら食と農の魅力創造国際大学校（NAFIC）」とオーベルジュの機能や立地を活かし、今後新たにセミナーハウス等を設置。「食」と「農」の魅力発信により地域の交流人口の増加を図り、中山間地域の活性化につなげる。

NAFIC周辺の賑わいづくり全体計画

- NAFICセミナーハウス
- 農と林の直売所
- 漢方・薬草をテーマとした集客施設



NAFICセミナーハウスの整備概要



セミナーハウス（イメージ）

セミナー棟 2階建（延床面積 1,500㎡程度）
1階：セミナールーム 100人用 1室、50人用 2室
2階：ゲストルーム 10室程度

シェアルーム棟 3階建
1階：エントランス
2階：シェアルーム 20室程度
3階：ゲストルーム 10室程度

【用途】

- セミナールーム：「食」や「農」のセミナー、コンテスト、研修等の催しを実施
- ゲストルーム：セミナー等の催しの参加者が宿泊
- シェアルーム：NAFIC学生の夜間実習や短期研修生の受入

【整備スケジュール】

H30 敷地造成工事、上水道供給施設整備 H31～ 建築工事

セミナー棟は、農村景観などの農村資源を活かし、地域の活性化を図るため、農山漁村振興交付金の対象としうよう、今後、整備

- ① 延べ床面積(1500㎡以内)
- ② 宿泊室数(10室以内)

【要望】

この新たな農村振興の取組を推進するため、農山漁村振興交付金の支援をお願いしたい。



【県担当部局】 農林部 担い手・農地マネジメント課、農村振興課、なら食と農の魅力創造国際大学校